

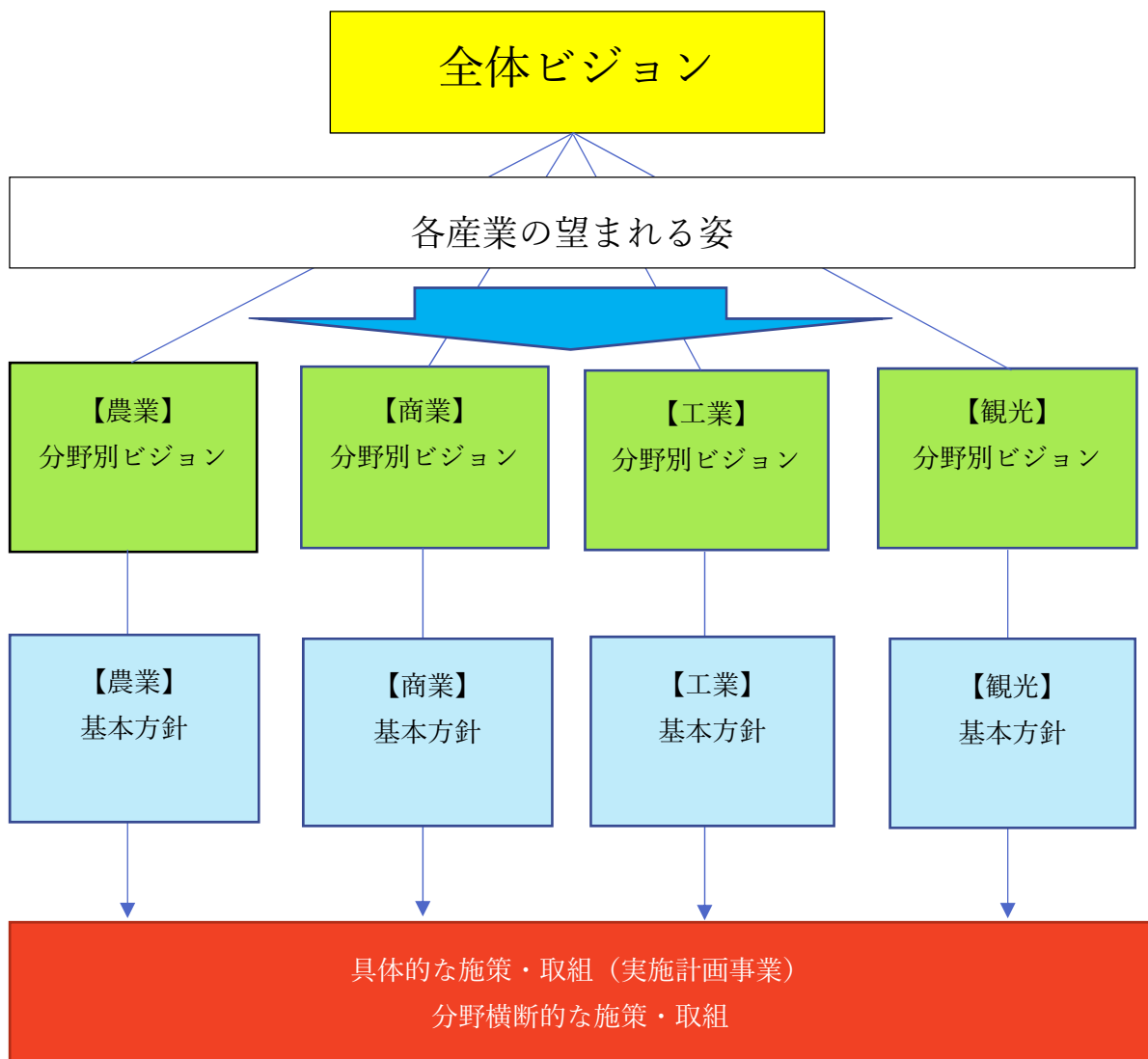
第3章

白井市の産業振興ビジョン

1 産業振興ビジョンの全体構成

全体ビジョンに基づき、各産業の望まれる姿から農業、商業、工業、観光のそれぞれの分野別ビジョンを導き、これに沿った基本方針を定めます。

これにより具体的な施策や取組を検討し、実施計画事業として実施します。



2 全体ビジョン

地域の底力で持続可能な未来を拓く魅力ある産業都市しろい

本市の総合計画に掲げる将来像である「ときめきとみどりあふれる快活都市」の実現には、地域のひとが快適に暮らせるように公共サービスの質を維持・向上させる必要があります。

そのためには地域経済の持続的かつ安定的な発展による税収の確保が不可欠であり、市が既存の産業の経営力強化や魅力向上、新たな産業の集積によって、市内外の人や企業を惹きつけることができる産業都市となる必要があります。

また、既存産業の成長や成長性のある新産業の集積の促進に加え、市内事業者が外部環境の変化に適切に対応して、本市の有する資源を活用し、農業、商業、工業、観光が各分野の垣根を超えて一体的な連携のもと、それぞれの強みを発揮して地域経済を循環させることで、地域経済の活性化を推進することが必要です。

そこで、市内の事業者、関係経済団体、市民、行政が、相互に協力・連携して目指す、本市の産業全体のビジョンを「地域の底力で持続可能な未来を拓く魅力ある産業都市しろい」とします。

産業振興ビジョンでは、これに基づいた分野別ビジョンと基本方針を定め、もって総合計画に掲げる将来像を実現する施策や取組を展開します。

3 分野別ビジョン

今後、白井市が産業政策を検討する上での「基本的な考え方」として、農業、商業、工業、観光それぞれの分野別ビジョンと、これに沿った基本方針を定めます。

(1) 農業ビジョン

農による多様な交流が生まれ、活用することで、発展する魅力ある
農業のまち

白井市の農業は、特産の梨を中心とした果樹、水稻、野菜等の農産物がバランスよく生産されていますが、農業従事者の高齢化が進むなか担い手の減少や耕作放棄地の増加による周辺農地の耕作への影響や産地としての生産性低下などの影響が懸念されます。

そこで、白井市の農業のビジョンを「農による多様な交流が生まれ、活用することで、発展する魅力ある農業のまち」とします。

農業者、農業者団体、農協や県などの関係機関、事業者や市民と連携し、担い手の確保、白井産農産物の付加価値向上、農業所得の向上と農業経営の安定化、農地の有効活用に係る施策を展開します。

これにより、魅力ある産業としての農業の振興と一般市民等による農業に親しむ活動の展開を通じて農業と農地が維持され、みどり豊かな景観形成と「農」を通じた交流が促進されるまちを目指します。

◇基本方針

- ・持続可能な農業経営の推進
- ・農産物の高付加価値化やブランド化
- ・農産物の販売の場や販売形態の充実
- ・だれもが農に親しめる環境づくり

(2) 商業ビジョン

地域の特性を活かした商いにより、賑わいと交流が創出される商業のまち

市内の商業環境は、変化と競争の中にあり、近隣市の大型商業施設の立地などによる消費者の流出や、中小個店の事業主の高齢化や担い手不足、新型コロナウイルス感染拡大に対する新しい生活様式による消費者行動や商業環境の変化など、厳しい状況となっています。

また、本市の商業環境は、商店の集積度が低く、購買意欲を刺激する店舗が少ないなど、市民の買い物需要を満たしていないのが実態です。

そこで、白井市の商業のビジョンを「地域の特性を活かした商いにより、賑わいと交流が創出される商業のまち」とします。

企業誘致のための新たな商業の受け皿づくりや、都市拠点である白井駅・西白井駅周辺地域の活性化、雇用・創業支援、事業者・関係者・市民などの連携による地域経済循環などに係る施策を展開します。

これにより、地域特性を活かした魅力ある店舗などの進出や起業・創業により、地域の賑わいや新たな雇用が発生することで、ゆとりあるライフスタイルを実現できる快適なまちを目指します。

◇基本方針

- ・地域特性を活かした企業誘致（商業）の推進
- ・都市拠点である白井・西白井駅周辺の活性化
- ・雇用労働支援の推進
- ・経営支援・起業創業支援の推進

(3) 工業ビジョン

市の強みを活かした生産活動により、地域と共に持続的に発展する工業のまち

グローバル経済の進展による企業間競争の激化や技術革新、IT 化などによる経済情勢の変化、近年の台風などの甚大災害、新型コロナウイルス感染拡大による影響などにより、中小企業が多くを占める本市の工業は、厳しい経営環境となっており、社会環境や経済情勢の影響を最小限とするような事業環境を築いていく必要があります。

本市の工業は、県内最大の内陸工業団地があり、製造業を中心に発展してきましたが、近年は、立地業態・事業者が多様なものに変容してきており、多様な業種の集積は本市の強みにもなっています。また、電力インフラや強固な地盤など地勢的な強みを活かすことも重要です。

そこで、白井市の工業のビジョンを「市の強みを活かした生産活動により、地域と共に持続的に発展する工業のまち」とします。

多様な企業の集積や電力インフラなどの本市の強みを活かし、新たな企業誘致の推進、既存の白井工業団地の振興、異業種・異分野間の交流や連携、創業支援、雇用労働支援に係る施策を展開します。

これにより、市内経済の好循環が生まれ、若い世代にとっても魅力ある産業や雇用が創出され、人が行き交う活気に満ちた工業拠点があるまちを目指します。

◇基本方針

- ・地域特性を活かした企業誘致（工業）の推進
- ・産業拠点である白井工業団地の活性化
- ・多様な産業集積を活かした異業種・異分野交流
- ・持続可能な工業経営の支援

（４）観光ビジョン

魅力あふれるものにより、来て・見て・周りたくなる観光のまち

本市は都心と成田空港の中間に位置し、都心から３０キロメートル圏内の好位置にありながらもみどりあふれる自然環境に恵まれ、また梨の有数の産地であり、夏には梨の直売所などでにぎわいを見せますが、全国的に知名度のある名所、観光施設があるような観光地ではなく知名度の低い地域となっています。

また、市内の観光施設やイベントの来場者数をみても、観光資源が乏しく観光が産業として成立しているとはいえず、人を呼び込める新たな場の創出が望まれています。

そこで、白井市の観光のビジョンを「魅力あふれるものにより、来て・見て・周りたくなる観光のまち」とします。

既存産業である農業・商業・工業と連携した新たな観光資源の創出と、それを担う企業の誘致や創業支援、異業種・異分野間交流・連携などに係る施策を展開します。

これにより、白井市内に人を呼び込み、ヒト・モノなど様々な交流が市内経済の循環を生み、地域経済が活発化する観光のまちを目指します。

◇基本方針

- ・地域資源を活用した観光資源の創出
- ・魅力ある観光資源の発掘

4 分野別基本方針

具体的な施策や取組を検討するため、分野別基本方針の目的や背景を明確にします。

(1) 農業の基本方針

■持続可能な農業経営の推進

本市では、農業就業人口の減少と高齢化が進行しており、併せて後継者不足が深刻な課題となっています。今後さらに若年層の農業離れによる兼業化や廃業が予測され、後継者がおらず担い手にも集積されない農地の遊休化の進行が懸念されるため、各種補助制度等を活用して新規就農の促進や認定農業者・認定新規就農者等の担い手を育成し、農地利用権設定や農地中間管理機構の活用等による担い手への農地の利用集積を推進します。

■農産物の高付加価値化やブランド化

白井市の主要作物である梨のブランド強化を図るとともに、国内での販路・消費拡大を図るため、関係機関と連携したPRを推進します。また、自然薯を含む新たな農産物についても特産品化やPR等を行います。

■白井産農産物の販売の場や販売形態の充実

農業者所得の向上と農産物の市内流通の拡大による地産地消の推進のため、農産物直売所等の運営支援やインターネットの活用など、各経営に即した流通・販売ルートを確保します。また、他分野との連携などにより新たな販売の場の創出を検討します。

■だれもが農に親しめる環境づくり

農業に関心、理解のある市民が増えることにより、農業振興の観点からは農業の活性化や後継者の育成、地産地消の推進などにつながるとともに、市民生活の観点からはみどり豊かな環境におけるスローライフの実現や農作業を通じた健康維持などの実現が期待できます。そのため、農地の有効活用の一環として農地所有者による市民農園・体験型農園の開設を支援するとともに、農家や農協などと連携して農業体験の開催など農に触れる機会を創出します。

(2) 商業の基本方針

■地域特性を活かした企業誘致（商業）の推進

地域のポテンシャルや地域特性を生かした商業施設の誘致や、その受け皿となる新たな商業用地の創出を進めます。

また、奨励金制度等を活用した企業誘致活動を展開し、新規企業の立地や既存企業の事業拡張などを促進します。

■都市拠点である白井駅・西白井駅周辺の活性化

白井駅・西白井駅周辺地域は物販店が少なく、施設も老朽化するなど、にぎわいに乏しいと感じられることから将来のにぎわい創出に向けた取り組みが必要です。

リノベーションや再開発も含め、市や商店会、関係事業者などとの連携により、両駅周辺地域の活性化を図ります。

■雇用労働支援の推進

人口減少や社会情勢の変化の中で、事業者の人材確保と担い手育成は大きな課題となっています。

事業者の持続的発展のため、次世代を担う人材の確保と育成、次の担い手への事業承継を進め、また、市民の働く場と雇用を維持するために、地域雇用の拡大を図ります。

■経営支援・起業創業支援の推進

今後の人口減少による買い物客の減少が見込まれることや近隣市の大型商業施設への買い物客の流出、生活環境・経済・社会情勢などの外部環境の変化が激しく、市内を取り巻く商業環境は厳しいものとなっています。

既存店舗の経営の安定化や強靱化のための金融支援などのサポートを進め、また新たな出店を促す起業や創業の支援により商業全体の活性化を図ります。

(3) 工業の基本方針

■地域特性を活かした企業誘致（工業）の推進

地域のポテンシャルや地域特性を生かした工業施設の誘致や、その受け皿となる新たな工業用地の創出を進めます。

本市の強みである道路ネットワークを活かした物流施設などの誘致や、恵まれた電力資源を活かしたデータセンターなどを誘致することで、企業誘致と施設の集積を推進し、産業振興を図ります。

■産業拠点である白井工業団地の活性化

県内最大の内陸工業団地である白井工業団地の機能を高めるための新たな企業誘致やその受け皿づくりのための工業団地内の土地利用の整序・再編、快適な事業活動を行うための操業環境の向上に資する施設誘致やインフラ整備の促進、工業団地内企業間・産学官連携などの側面支援を推進し、産業拠点としての機能強化を図ります。

■多様な産業集積を活かした異業種・異分野交流

農業・商業・工業の異業種・異分野間の交流やネットワークづくりを進め、新しい産業の創出や新商品開発などのローカル・イノベーションを生み出します。

■持続可能な工業経営の支援

人材や資金などの経営資源が脆弱な企業も存在しているため、人材の確保・育成などの経営相談や、円滑な事業承継への支援制度を充実させ経営の安定化・活性化を図ります。また、創業者に対しては、創業支援窓口や創業スクールの開催など、創業前から創業後まで一貫した支援を行います。

（４）観光の基本方針

■地域資源を活用した観光産業の創出

地域のポテンシャル・特性を生かし、新たなひとを呼び込める施設を創出するための受け皿づくりを行い、観光に資する企業の誘致を図り、市内だけでなく市外から人を呼び込み、滞留人口、交流人口を増やすことを促進します。

■魅力ある観光資源の発掘

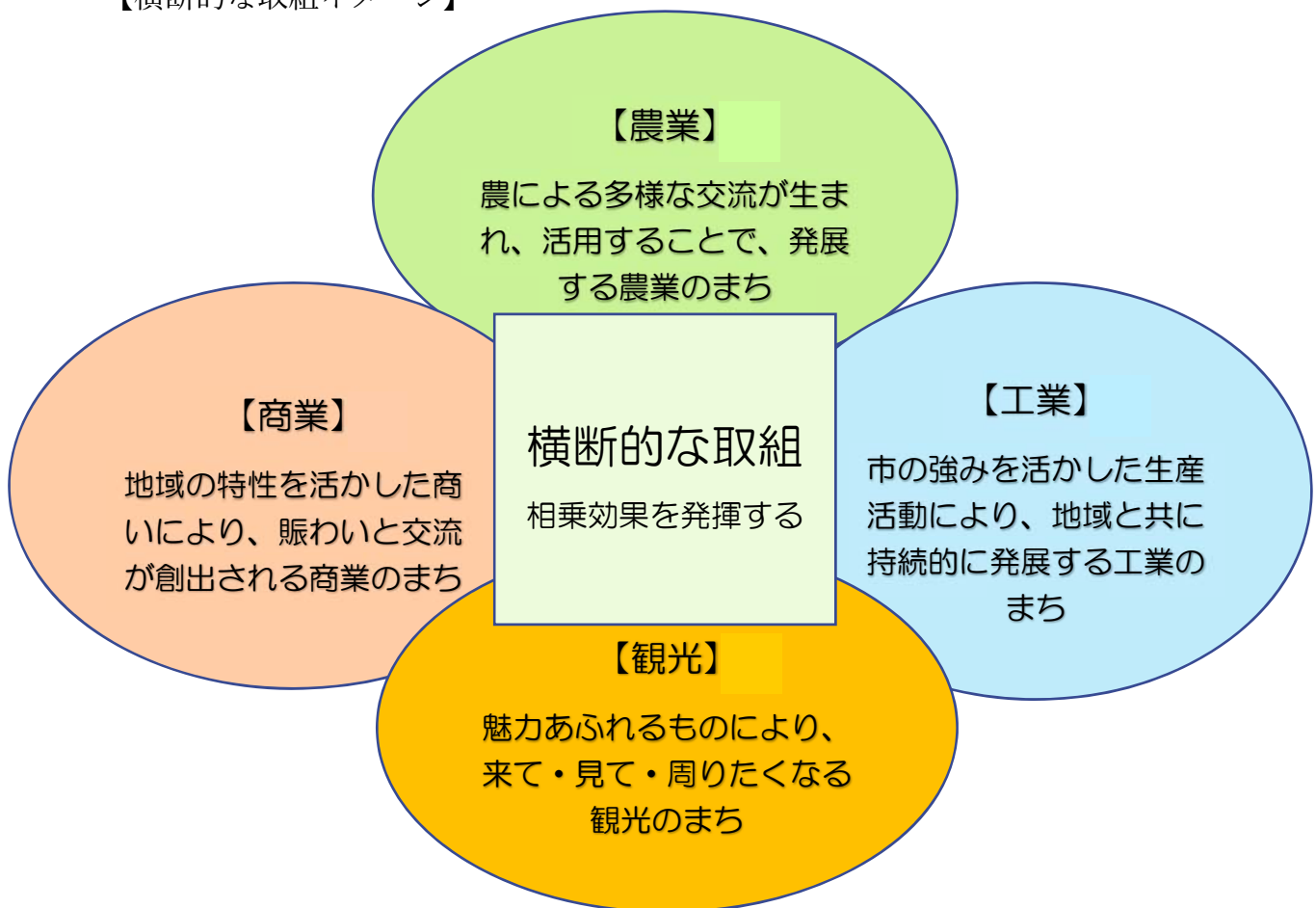
市の産業を活かした観光需要を呼び起こす商品開発や既存のイベントなどを拡大・拡充することを検討し、又これらの取組を効果的に情報発信することで知名度の向上を図ります。

5 分野横断的な連携

4つの分野はそれぞれに関連し合いながら白井市経済を支えています。このことを踏まえ、分野間に相互に関係するテーマについて、連携しながら積極的に取り組み、相乗効果を発揮します。

産業ごとの単独の取組と分野横断的な取組を通じて、全体ビジョンを実現します。

【横断的な取組イメージ】



6 白井産業振興のビジョンの全体像

白井市の産業振興ビジョンの全体像は以下のとおりです。

